

IoTセンサー等を活用したデータ駆動型スマートシティを実現するためのデータ連携基盤

ソリューションの概要

ソリューション概要



データ連携基盤（都市OS）によるスマートシティの実現

- IoTセンサー等から得られたデータを収集・分析するデータ連携基盤（都市OS）を整備し、スマートシティを実現
- データ連携基盤を広く民間にも開放し、行政分野に留まらない地域全体でのスマートシティの推進を目指す
- 県下自治体共同利用環境を活用することで、データの流通性を向上
- EBPM促進のため、IoTセンサー等から得られたデータの分析環境（BIツールを活用）についても併せて整備

接続する通信技術

- LPWA（LTE-M）

使用する機器情報

- 富山データ連携基盤（FIWAREベース）
- BIツール利用環境（Tableau）

コスト（税抜）

- 初期費用: 3,500万円
 - ネットワーク設定/クラウド/データ収集・分析環境/SE費用
- 運用費用: 1,025万円/年
 - ネットワーク設定/クラウド/データ収集・分析環境保/SE費用/活動支援

地域課題

- 少子高齢化に伴って、地域のマンパワー不足が顕在化
- 世界的にサプライチェーンの再構築が加速する中で、Society5.0に向けた新産業や人材育成の支援の必要性が向上
- 限られた財源を有効活用するためのEBPMの促進が必要

解決の方向性



- データ連携基盤を活用して、農業や社会インフラ管理業への積極的なIoTセンサー等の導入をはかり、作業の効率化とマンパワー不足を補完
- 民間にもIoTセンサー実証環境を無償提供。新産業創出や人材育成を支援
- IoTセンサー等から得られたデータの集約・分析によるEBPMを促進

地域課題解決の効果



- 民間事業者向け実証実験公募の採択件数: 2件/年（見込み）
- 実証実験公募成果報告会への参加人数: 100名程度（見込み）

導入体制等

体制（代表機関は下線 / 今後の運用負担元は太字）

- 富山市:** 全体事業実施
- 富山県: 県下共同利用のデータ連携基盤の全体運用
- (株)インテック: データ連携基盤のサービス提供
- 富山市スマートシティ推進プラットフォーム: 民間事業者による新産業創出に係る取組への参加（見込み）

実装にかかった期間

- 要件定義(3ヵ月)、補助申請(3ヵ月)、設計(1ヵ月)、ネットワーク設定(1ヵ月)、システム開発(1ヵ月)、テスト(0.5ヵ月) ⇒ 合計9.5ヵ月



「エリアデータ利活用サービス」(株式会社インテック)

地域のデータを活用するデータ連携基盤サービス

詳細情報

導入対象

- 自治体、地域の課題を解決する企業・団体

概要

- 様々なデータやサービス・ソリューションと連携し、地域の暮らしに関連するデータの利活用を促進
- デジタル地方創生サービスとして、防災、観光、農業、MaaS、獣害など官民問わず分野や地域を横断したデータを流通して地域DXを推進
- 河川水位や積雪深のリアルタイム監視、害獣罠センサー、車両追跡等、IoT機器の接続実績多数

特性・優位性

- データ連携基盤本来の連携機能に加え、蓄積、可視化、分析、データ公開等をコンパクトに実装
- 必要な機能からのスモールスタートが可能
- 団体の独自性を保った広域共同利用に対応し、アクセス権限や運用管理の機能が充実

機能

- 収集、連携、蓄積、可視化、分析、公開
- 地図ダッシュボードは、お客様自身での設定やデータ登録が可能
- しきい値判断によるメール通知、AI簡易解析
- スマートシティリファレンスアーキテクチャに基づいたセキュリティ機能群

通信技術の採用理由

- LTEやLPWA（LTE-M、ELTRESなど）を使用したIoT機器との接続が可能

導入手続き

価格 (ご参考)

- 初期費用: 税別300万円～
 - クラウドサービス構築費用（ネットワーク、工事、IoT機器等は別途見積）
 - ランニング: 税別30万円(月額)～
 - クラウドサービス利用料
- ※機能・パーソナルデータ取扱有無・連携サービス・オプションサービス等に応じて見積

サポート体制 (ご参考)

- 問合せ相談窓口
- 様々な伴走支援を実施し課題解決をお客様と同じ目線でサポート
収集・連携するアセットやサービスの調査、勉強会、協議会の運営支援等

導入にかかる所要時間 (ご参考)

- 要件お打ち合わせ含め最短3か月程度

団体情報

提供者名 (設立年)

- 株式会社インテック (1964年)

住所

- 富山県富山市牛島新町5-5

代表者名

- 代表取締役社長 疋田 秀三

提供者URL

- <https://www.intec.co.jp/>

本ソリューションに関する問い合わせ先

- 行政システム事業本部／行政システム営業部 (Smart_loTPF@intec.co.jp)